

兵庫保険医新聞

第1986号
2021年10月5日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

各党の国会議員ら招き政策研究会

社会保障充実の大道を歩もう

7	5	特	集
8	総	選	挙

新型コロナウイルス禍で明らかになったこれまでの医療費抑制政策の転換や今後の日本社会のあり方が争点となる衆議院選挙が近づいている。協会は各党の医療政策を会員に紹介し、投票の参考としてもらうため、各党の議員や予定候補を招き政策研究会を開催した。9月11日に清水忠史衆議院議員（共

産、12日に福島瑞穂参議院議員（社民）と辻元衆議院議員（れいわ）、25日に桜井周衆議院議員（立民）がそれぞれ講演した。なお、自民は日程調整中。公明、国民、維新各党の国会議員は、要請を行ったが、許諾が得られなかつたため、インタビュー等でこれらの党の政策を紹介する。

機関への経済的支援を求めていること等を紹介した。

共産党
国会論戦で政府のコロナ対策を充実

清水忠史衆議院議員は、重症・中等症以外の患者は「自宅療養」を基本とするという政府の方針転換について撤回すべきだと述べた上で、共産党の新型コロナウイルス対策として、臨時の医療施設をつくり、医療資源を集中し、病床確保に全力を上げるとした。より多くの医療機関から協力を得るための具体的方策としては、「暫しや命令ではなく、医療機関への減収補填と医療従事者への経済支援こそ必要だ」と強調した。また、一部マスクの野党に対する「政府への批判しかしていない」とい

う論調について「コロナ対策の前進は決して政権の善意によるものではなく、野党が多くの国民とともに声を上げた結果だ」として、菅首相から「生活保護は権利」との答弁を引き出したことや雇用調整助成金の対象拡大などの実績を示した。総選挙での主要政策として、医療や社会保障の充実とともに消費税減税や自然と共生する経済社会やジェンダー平等の実現等を挙げた。

れいわ新選組
れいわ新選組を軸に政権交代めざす

辻元衆議院議員は、「3カ月でコロナを封じ込める」というれいわ新選組の新型コロナウイルス対策を紹介。PCR検査の最大能力を一日あたり100万回に増やすとともに2020年に遡って医療機関の減収補填を行う、医療関係者に危険手当として1日あたり2万4千円を給付するとした。

燭心
人は兎角、保守や革新、左翼や右翼とレッテルを貼りがたがる。はては「ネットウヨ」やら「ニセ左翼」という言葉もあるが、この分類は我々が政党を評価する上で適切だろうか

以前、兵庫協会では、民主党時代の総理であった鳩山由紀夫氏を招いて講演会を開催したことがあった。PPPへの参加は、日本がアジアにおける経済的加害者になり得る話など、共感できることも多々あった▼私が鳩山氏にレッテルを貼ると、政権を取った時点で掲げた「東アジア共同体」構想からは、汎アジア主義に基づき、右寄りの保守系の考え方であると言える。するとこれを提唱した鳩山氏を招いた協会は右翼なのかと言え、そのように考える人は皆無であろう。現在の政治を左右中道で捉えること自体ナンセンスであるばかりか、レッテル貼りは本来の姿を覆い隠し、争点を混乱させる画策かとも思えてくる▼争点を明確に分けるのであれば、国民一人ひとりの幸福や利益を求める政党と、巨大資本やアメリカの利益に追随する政党に分類した方が理解しやすいし、実情に近い。充実した社会保障を目指す福祉国家は、夜警国家に比べて費用もかかり、ともすれば税金の無駄遣いと批判も受けかねないが、国民の安心には代えがたいものである▼新自由主義の下で歳費の削減を訴える政党の主張には、眉を唾して聞く必要がある。次の総選挙では従来の医療費削減政策からの転換を掲げる政党と候補者を応援し、ぜひ勝利の美酒に酔いたいものである(酔



桜井議員が「立憲民主党のZEROコロナ戦略」について講演

立憲民主党
政権交代で危機管理に強い政権を

「立憲民主党のZEROコロナ戦略」と題して講演した桜井周衆議院議員は、「ZERO

ROコロナとはウイルスや感染者をゼロにすることではなく、適切な対策により台湾やNZ、豪州のように感染拡大の繰り返しを防ぐことで早期に通常に近い生活・経済活動を取り戻すということ

だ」と解説。「2009年に発生した新型インフルエンザを収束させたのは政権交代後の民主党政権だった。新型コロナウイルス禍にあたって自公政権は当初、民主党政権が整備した新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づいて新型コロナウイルス対策を進めて、マスク等の感染防護具は民主党政権下での備蓄を利用した。彼らはそうした備蓄すら忘れていた」と強調。政権交代で実際に危

機管理を行える政権をつくる」と決意を述べた。

また、参加者からの「政府はさまざまな対策を取っているように見えるが、実際はどうか」との質問に対し、桜井氏は「政府・与野党連絡協議会が設けられ、そうした場で野党から『特別定額給付金の対象を全国民にするべき』との意見や、最近では『往診や外来での中和抗体力クテル療法を認めるべき』との意見を繰り返し出し、政府が重い腰を上げるといのが実態。にも関わらず、政府や与党がそれを実績として宣伝している」と実態を明らかにした。さらに、現在の野党共通の取り組みとして、医療従事者等への再度の慰労金支給を行う法案を提出したことや、収入の減った全ての医療

機関への減収補填と医療従事者への経済支援こそ必要だ」と強調した。また、一部マスクの野党に対する「政府への批判しかしていない」とい

社民党
世界中で注目される社会民主主義を日本でも

福島瑞穂参議院議員は、新型コロナウイルスを受けても政府が医療法を改悪し、195億円の消費税を使って病床削減を促進することや75歳以上の高齢者の医療費窓口負担を2割にすることなどを批判。

世界の社会民主主義国の政策等を紹介し、新自由主義から社会民主主義的な政策の転換の必要性を訴えた。総選挙に向けた具体的な政策として、法人税の引き上げや所得税の累進課税を元に戻して財源を確保し、医療や介護などがケア労働の労働条件などを改善していくと述べた。

現下の状況を深く見詰め、新型コロナウイルスがもたらした「危機」の背景や本質をつかむとともに、医療・社会のあり方を学び続けることが、私たちにとって求められています。

多事多忙な中、分科会には医科14題、歯科4題、薬科3題、介護1題が寄せられました。この場をお借りして感謝いたします。ワクチン接種業務を振り返っての検証や、コロナ禍におけるリハビリテー



各党の政策とコロナ対策について講演する(上から)清水・福島議員と辻・元議員

今号の記事

2021年神戸市長選挙にあたって開業保険医師・歯科医師の重点要求(案) 2面

審査対策部だより 血糖自己測定器加算(間歇スキャン式持続血糖測定器)の減点・復活事例 3面

第30回日常診療経験交流会プログラム 4面

診療報酬の大幅プラス改定等を求めるFAX署名にご協力を

協会は新型コロナウイルス禍での医療提供体制の拡充へ、「医療提供体制を立て直すため診療報酬の大幅プラス改定等を求める」FAX要請署名に取り組みます。来年度診療報酬改定での大幅引き上げ実現へ、署名にご協力ください。

署名は10月初旬に各医療機関にFAXしています。ご署名の上、FAXでご返信ください



理事長

西山 裕康

第30回日常診療経験交流会へご参加ください

4面にプログラム掲載

第30回日常診療経験交流会(日常診)を、10月31日(日)に神戸市産業振興センターで開催します。

今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場

参加とオンライン(Zoom)視聴によるハイブリッド形式で開催します。今年の特テーマは「今こそ学び続ける、あしたのために」です。

新型コロナウイルスの感染拡大は、医療提供体制をはじめとする現代社会の様々な矛盾を露呈させました。今なお収束の見通しは立たず、感染者への医療提供やワクチン接種などをめぐり、さらなる課題も生じています。

現下の状況を深く見詰め、新型コロナウイルスがもたらした「危機」の背景や本質をつかむとともに、医療・社会のあり方を学び続けることが、私たちにとって求められています。

多事多忙な中、分科会には医科14題、歯科4題、薬科3題、介護1題が寄せられました。この場をお借りして感謝いたします。ワクチン接種業務を振り返っての検証や、コロナ禍におけるリハビリテー

シヨンの現場からの事例報告、コロナ禍における在宅療養支援など、コロナ禍での各医療機関での取り組みをテーマとする演題が多く、第一線で地域医療を実践する会員にとって、非常に有益な内容であり、日々の経験や工夫、悩みを発表・交流しあう貴重な機会となります。

先生方はじめ、ご家族、スタッフのご来場、オンライン視聴をお待ちしております。

融資のご相談、保険医年金・休業保障・グループ保険のお問い合わせは☎078-393-1805へ。

2021年神戸市長選挙にあたって

開業保険医師・歯科医師の重点要求(案)

2021年9月 兵庫県保険医協会神戸支部

神戸支部は、9月16日の幹事会で、2021年神戸市長選挙にあたっての開業保険医師・歯科医師の重点要求(案)を承認し、文を掲載する。

はじめに

2021年神戸市長選挙は、新型コロナウイルスの感染拡大で医療提供体制の充実が求められるなか、政府による医療・介護負担増、病床削減が推し進められる状況下で行われることとなる。全国有数の政令指定都市の首長である神戸市長の姿勢は、市政にとどまらず、国政にも大きな影響を与えるものである。

しかし、現久元市政は不要不急の三宮再開発と、人口の少ない市域の行政サービスを切り捨てる神戸市都市空間向上計画を強引に進める一方で、公約に掲げていた「中学生以下の医療費無料」を撤回し、国の方針に従い国保料の独自控除や法定外繰り入れを廃止してきた。

われわれは、地域医療を担う者として、医療政策のみでなく、市民の平和と安全を確保する点から、国政問題を含めて、下記の要求の実現を求めるものである。

I. 神戸市の

医療施策について

- 1、新型コロナウイルス感染症・新興感染症に対応できるよう地域医療・公衆衛生体制を充実すること
①医療提供体制や保健所の体

など現在の地域医療体制を維持・充実させるよう支援を行うこと。
2、医療産業都市施策を改善すること
①医療ツーリズムや混合診療の受け皿とならないようにす

②市民病院など市民のための医療資源を、先端医療研究に過度に振り分けられないこと。
③今後に予定されている病院建設計画は、一点に集中するのではなく分散型とするこ

④医療産業都市の防災計画を「一から見直すこと」としてバ

⑤国保法44条による一部負担金免除を拡充すること。
⑥国保法77条の国保料の独自軽減制度について、対象所得と減免割合を拡大すること。

⑦国保広域化による統一保険料押し付けに反対し、国庫負担増を要求すること。
⑧神戸市の独自控除方式を復活すること。

⑨「特別な事情」がないことを確認できない限り、資格証明書や短期被保険者証を発行せず、正規の保険証を発行すること。
⑩新総合事業を担う事業者の報酬を引き下げず、これまでと同様の介護サービスを維持すること。

⑪市民の健康を維持する環境を整備すること。
⑫地方を切り捨てる「コンパクトシティ構想」を復活せず、市民の健康を維持するための環境を整備すること。

⑬保育所の環境整備やスタッフの確保など、乳幼児の健康を守る環境を整えること。
⑭神戸製鋼による市街地の石炭火力発電所増設工事を中止するよう、神戸に求めること。

⑮阪神・淡路大震災時のアスベスト吸引曝露の可能性について広く持続的な啓蒙活動を行

⑯市営住宅下山手4号棟における石綿脱落と原因の分析および3回の調査結果が異なることについて、専門家を交えての検証を行うこと。住民説明会の範囲や内容について、新たな基準を設けること。

⑰市営住宅入居者の延長入居を認めること
⑱阪神・淡路大震災で借上げ住宅に入居した高齢被災者等に対して、転居を強制するのではなく、希望者の入居継続を認めること。

⑳借上げ住宅入居者の延長入居を認めること
㉑阪神・淡路大震災で借上げ住宅に入居した高齢被災者等に対して、転居を強制するのではなく、希望者の入居継続を認めること。

㉒地方を切り捨てる「コンパクトシティ構想」を復活せず、市民の健康を維持するための環境を整備すること。
㉓保育所の環境整備やスタッフの確保など、乳幼児の健康を守る環境を整えること。

㉔神戸製鋼による市街地の石炭火力発電所増設工事を中止するよう、神戸に求めること。
㉕阪神・淡路大震災時のアスベスト吸引曝露の可能性について広く持続的な啓蒙活動を行

治療や観察のための医療機関の機能分化の推進や、第一線で新型コロナウイルス感染症患者の振り分けや通常医療の提供を継続する診療所等への減収補填を強く求めるべきである。さらに、新型コロナウイルス禍を理由にする解雇や雇止めを理由に困窮する国民の所得を保証する制度や、経営危機に瀕する中小零細事業主に

に対する営業補償を行うよう強く求めるべきである。
10、診療報酬増を求め、患者負担増に反対すること
政府は医療費抑制のため、診療報酬マイナスイラスト改定を続け、患者負担増をさらに推進しようとしている。受診時

定額負担導入やOTC薬の保険外しなどは、患者の必要な受診を抑制するものであり、断じて許されない。
また、政府は医療提供体制もさらに縮小しようとしている。地域医療構想実現のために、病院の統廃合に消費税財

源を利用するとしている他、医師の長時間労働を容認する法案を成立させ、医学部定員拡大による抜本的な医師不足解消に背を向けている。市

は、これらの政策に断固反対し、診療報酬の大幅増を求めるとともに、地域に十分な病床や医師を確保するよう国に働きかけるべきである。
11、大企業や富裕層の応分の負担で社会保障を充実させ、所得再分配機能を強化するよう求めること

新型コロナウイルス禍にあって、世界中で効率至上主義や市場原理主義の弊害が指摘されている。にもかかわらず、政府は相変わらず政策理念として「自助・共助・公助」を掲げ、国民に自己責任を押し付

けている。一方で、オリンピックの開催強行など一部大企業への利益供与には余念がない。
こうした政治を抜本的に転換し、新型コロナウイルス禍にあって内部留保を増加させている大企業に対する法人税増税や、富裕層への増税など、応

能負担の原則に基づいて財源を確保し、社会保障制度を抜本的に拡充し、国民生活に安定と豊かさをもたらすよう政府に働きかけるべきである。
12、国民監視に道をひらく「デジタル改革」を改めるよう求めること

政府は新型コロナウイルス禍での行政サービスの混乱を、「デジタル化」が進んでいないことが原因として、マイナンバーカードでのオンライン資格確認の導入などによるマイナンバーカードの普及をはじめ

としたデジタル改革を進めようとしている。しかし、政府が成立させたデジタル改革関連法からも明らかのように、その目的は国民の資産をくまなく把握し、負担増をさらに進めるとともに、国民の健康情報などセンシティブ情報を民間企業に売り渡し、国民に

対する社会保障給付を削減し、替わって各種サービスを市場で調達させようとするものである。そればかりか、国民の個人情報や国家が集中管理することで監視社会を一層強めようというものである。市はこれらに反対し、市民の個人情報保護し、市民の自己情報コントロール権を確立すべく政府に働きかけるべきである。
13、原発・石炭火発ゼロをめざし、再生可能エネルギーへの転換をめざすこと

史上最悪の被害をもたらした福島第一原発事故は、未だ収束しておらず事故原因の検証も不十分な中で、原発の再稼働は断じて容認できない。福島の原発の再稼働に反対し、全原発を廃炉にする道に踏み出すよう求めること。同時に、2050年にCO2排出実質ゼロの目標を実現するため、市内の石炭火発の新増設を認めず、再生可能エネルギーへの転換を促進すること。
14、災害被災者の生活復興を支援すること

阪神・淡路大震災から26年、東日本大震災から10年と

なるが、未だ被災者の生活再建はままならない。これらの大震災以来続く、「創造的復興」に名前を借りた被災者の生活再建とかけ離れた大型公共開発路線を改め、被災者生活再建支援法の抜本的充実を行うよう国に求めること。
15、非核神戸方式をまもり、憲法を基盤とした市政をめざすこと

世界に誇る非核神戸方式を堅持し、神戸から非核と平和の理念を発信すること。社会保障の土台でもある憲法を守り、憲法通りの市政をめざすこと。

投稿募集！
神戸市長選挙
「投票に行こう～私の思い～」
字数 600字以内
送り先 E-mail: kuriyama-h@doc-net.or.jp
FAX: 078-393-1820

審査対策部だより

血糖自己測定器加算(間歇スキャン式持続血糖測定器)の減点・復活事例

〈患者〉 社保・女性

〈診療年月〉 2020年8月

〈主な傷病名・診療開始日〉

脛全摘後二次性糖尿病 2013年4月12日

糖尿病 2019年6月3日

〈主な請求内容〉

再診料 73×1

在宅自己注射指導管理料 750×1

血糖自己測定器加算

(間歇スキャン式持続血糖測定器によるもの) 1,250×1

HbA1c 49×1

生化学的検査(I) 10項目以上 109点

処方箋料 68×1

〈減点内容〉

血糖自己測定器加算(間歇スキャン式持続血糖測定器) 1,250×1

→同(60回以上) 830×1

※保険者再審により、C項査定(A・B以外の医学的理由)

〈主治医コメント〉

脛全摘後で1日4回以上の測定が必要。強化インスリン療法を行っている患者であるため、間歇スキャン式持続血糖測定器の算定要件を満たすのではないかと。

〈協会コメント〉

自己注射の処方内容(種類・用法・用量)から「強化インスリン療法」と認められなかった可能性があります。「強化インスリン療法」として処方されている旨など詳記の上、再審査請求されてみてはいかがでしょうか。

〈再審査請求コメント〉

2013年当院初診時より超即効型インスリン(ノボラピッド、3回/日・各食直前2~4単位)と持続型インスリン(トレスーバ、1回/日・1~2単位)の計4回打ち(強化インスリン療法)で治療中。2020年8月~12月は持続型インスリンが手持ちに多数あり処方していなかったが、強化インスリン療法は変わらず継続している。

〈再審査請求結果〉

復活

感染予防の徹底に必要として新設された加算について、政府が9月末で縮小または終了するとしていることに対して、協会政策・運動・広報委員会は9月22日、加算の継続を求める緊急要請書を採択し、関係機関に送付した。全文を紹介する。

内閣総理大臣 菅 義偉 様
内閣府特命担当大臣 西村 康稔 様
財務大臣 麻生 太郎 様
厚生労働大臣 田村 憲久 様
国会議員 各位

「乳幼児感染予防策加算」、「外来等感染症対策実施加算」及び「入院感染症対策実施加算」について10月以降引き続き継続することを求める緊急要請書

2021年9月22日
兵庫県保険医協会
政策・運動・広報委員会

「第5波」と呼ばれる新型コロナウイルス感染症の感染拡大はピークアウトしつつあるものの、大阪府や兵庫県ではいまだに病床使用率は50%前後で推移しており、病床逼迫が完全に解消したとはいえない状況である。また、多くの専門家が「気温が下がり換気がおそそかになる冬場の「第6波」は必ず来る」(9月17日付朝日新聞)と指摘している。

こうした中、多くの医療機関が感染予防対策をとりながらワクチン接種に協力し、通常医療の提供を継続するとともに、宿泊療養施設への出務や自宅療養患者への往診・在宅診療を実施している医療機関も少なくない。

このような状況の中で、感染予防の徹底に必要として昨年12月に新設された「乳幼児感染予防策加算」及び今年2月に新設された「外来等感染症対策実施加算」、「入院感染症対策実施加算」について、9月末で縮小又は終了するとされているが、感染状況や地域医療の実態等を踏まえれば、10月以降も継続して評価することが必要である。

以上のことから下記を要望する。

記

一、「乳幼児感染予防策加算」、「外来等感染症対策実施加算」及び「入院感染症対策実施加算」を10月以降も継続すること。

以上

今回の研修の目的は、①職場管理者として施設基準について正しく理解する、②様式9について理解を深め、人員配置や勤務時間を考える、③

協会は9月4日、尼崎医療生協病院で「入院料の施設基準管理のポイント」をテーマに講演。当病院からの要請を受けたもので、看護管理者を対象に協会事務局が様式9による看護要員配置の管理方法などについて解説し、職員ら30人が参加した。参加者の感想文を掲載する。

感想文 施設基準管理の ポイントつかむ

病院有床診療対策部 講演会

ご冥福をお祈り申し上げます

- | | | | | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--|
| 竹内 三郎先生
垂水区 眼科
5月4日 享年89歳 | 田中 義之先生
西区 整外・外科
6月14日 享年81歳 | 松本 純治先生
垂水区 内科
8月4日 享年70歳 | 河原 幸義先生
相生市 内・小児科
8月19日 享年95歳 | 熊野 静香先生
準会員 内科
8月23日 享年67歳 | 伊藤 朗喜先生
準会員 眼科
9月11日 享年87歳 | 佐埜 勇先生
三田市 外胃・肛科
9月13日 享年64歳 | 山田 克己先生
伊丹市 外胃内リハ・肛科
9月22日 享年74歳 |
|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--|



適時調査への対策も学習

施設基準を理解して労務管理に生かす、でした。

参加者からは「診療報酬と看護配置の仕組みについて学べた」「診療報酬改定で10対1にならざるを得ない状況だが、自分たちがしているケアが正しく診療報酬として評価されるように意見を出していきたい」などの感想が出されました。また、適時調査に向けた日常的な管理業務についても理解を深めることができました。

医療費削減のために急性期病床が削減され、医療を効率性で評価するなど私たちが大切にしている看護ケアを大きく揺るがす医療政策の本質を見抜きながら、研修で学んだことを活かして日々の看護業務、職場運営に尽力していきたいと思えます。

【尼崎医療生協病院 管理室 荒川 聡子】

勤務医セミナー 勤務医のライフプランと資産形成

日時 10月22日(金) 19時~ Zoomによるオンライン配信
講師 大樹生命保険株式会社 神戸支社 法人推進部長
AFP(日本FP協会認定ファイナンシャルプランナー) 石井 健氏
参加費 無料 協力 特定医療法人誠仁会大久保病院
右のQRコードまたはURLからお申し込みください。
お問い合わせは、☎078-393-1840まで



医学部受験 MEP

生徒が第一! 選べる指導形態
家庭教師 夜の授業も安心 移動時間のロスなし 遠方派遣実績多数
個別指導塾 過去問・教材充実 個室学習環境 スタッフへの進路相談
上質な講師の授業 丁寧なフォロー

後期生募集中
セカントオピニオン 予備校や学校などのメイン学習に沿った形でプロ講師がフォロー・プラスαの授業を行います。学習の習慣づけ、成績の上位キープ、記述式問題への対策などに最適です。
オンライン授業 遠隔地の方・感染リスクが心配の方なども、医学部受験レベルの上質な講師の授業を変わらずオンラインで受講することができます。

今月のワンポイントアドバイス 医学部受験、出願の考え方
詳細は MEP 特集記事へ https://www.mep-jp.com/blog/advice



まずはお問い合わせください
~個別相談 実施中~
06-4309-6515
FAX 06-4309-6520

https://www.mep-jp.com
info@mep-jp.com
twitter @MEP98195068
Line @638mpacy
YouTube 医学部受験 MEP



兵庫県保険医協会

参加費無料 Zoomでのご参加も可能!!

第30回 日常診療経験交流会



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

メインテーマ 「今こそ学び続けるーあしたのためにー」

10月31日(日) 10時~12時15分

神戸市産業振興センター9階 (JR神戸駅から徒歩約7分)

※Zoom視聴によるご参加も可能

参加申し込み方法

下記URLまたはQRコードよりご参加予定の分科会に個別登録してください。

A分科会
https://bit.ly/3hfdXsu

B分科会
https://bit.ly/3BYDYnR

C分科会
https://bit.ly/3E3zSwg



来場参加希望者は、兵庫県保険医協会 ☎ 078-393-1840 研究部までご連絡ください。

会場地図



JR「神戸」駅より徒歩約7分

【地上から】中央改札を出て右。ハウジングデザインセンター神戸(HDC)の前を通り歩道橋へ。歩道橋で国道2号線を渡りプロメナ神戸の入口手前を左折。階段を下りて国道2号線沿いの通りへ。国道に向き合い右手方向へ約100m進む。

【地下から】中央改札を出て右。エスカレーターでデュオこうべ地下街へ。地下街をそのまま突き当たりまで進み左折。一番奥の階段(浜の手出口番号28)またはエレベーターで地上へ(国道2号線沿いの通りに入る)。国道に向き合い右手方向へ約100m進む。

分科会プログラム

10時~12時15分

※協会ホームページ <http://www.hhk.jp/> に各演題の抄録を掲載予定

	報告者	医療機関名等	職種	テーマ	発表時間
分科会A 901号会議室	1 広川 恵一	広川内科クリニック	医師	高血圧症通院者100名について 2009年より12年目、2021年の通院継続と中止状況にみる診療課題の検討	10:05~10:20
	2 宮武 博明	ドマーニ神戸クリニック	医師	こうべオレンジチームの一員として	10:20~10:35
	3 伊賀 幹二	伊賀内科・循環器科	医師	西宮での高齢者のワクチン接種の開始をP(S)DCAから考える	10:35~10:50
	4 伊賀 幹二	伊賀内科・循環器科	医師	コロナワクチンの問診表についてP(S)DCAから考える	10:50~11:05
	5 藤岡 裕子	介護老人保健施設 ひだまりの里	事務長	介護現場のコロナ対応~クラスターの経験も踏まえ	11:15~11:30
	6 仲谷 武司	野村医院	理学療法士	コロナ禍におけるリハビリテーション科の現場から~事例報告も含めて~	11:30~11:45
	7 高田 裕	たかたクリニック	医師	コロナ禍における在宅療養支援診療所の果たす役割	11:45~12:00
	8 上田 耕蔵	神戸協同病院	医師	第5波における当院のコロナ診療/ステロイドの早期投与	12:00~12:15
分科会B 902・903号会議室	1 永本 浩	永本医院	医師	日常診療における顔面神経麻痺について	10:05~10:20
	2 水間 美宏	東神戸病院	医師	訪問看護師が自ら超音波でアセスメントすればよりよいケアにつながる	10:20~10:35
	3 森岡 芳雄	東神戸病院	医師	大気汚染の自主的調査活動の重要性について~兵庫県空気の汚れ調査2020を終えて~	10:35~10:50
	4 上田 耕蔵	神戸協同病院	医師	コロナは収束しない/収束に必要なワクチン接種率	10:50~11:05
	5 森本 愛	たんぼぼ薬局仁川店	薬剤師	退院カンファレンスから関わった在宅	11:15~11:30
	6 長光 由紀	いたみアリオ薬局	薬剤師	薬科部ジェネリックアンケート調査結果	11:30~11:45
	7 長浜 悠	柳筋薬局	薬剤師	薬局の経営難に立ち向かうべく行った5つのこと~お金はない、処方箋も増えない、考える時間はある~	11:45~12:00
分科会C 904・905号会議室	1 雨松真希人	K.D.A Laboratory	歯科技工士	「2021歯科技工所アンケート」からみる歯科技工問題	10:05~10:20
	2 富澤 洪基	尼崎医療生活協同組合生協歯科	歯科医師	「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会の取り組み	10:20~10:35
	3 坂口 智計	とも歯科医院	歯科医師	睡眠時無呼吸症候群の歯科的アプローチ~新型オーラルアプライアンスについて~	10:35~10:50
	4 大槻 榮人	大槻歯科医院	歯科医師	ワルファリンカリウム内服患者におけるPT-INR検査後の抜歯についての臨床的検討	10:50~11:05
	5 木原 章雄	きはら心療クリニック	医師	地方社会における後期高齢者の運転についてかかりつけ医として留意すべきこと	11:15~11:30
	6 林 宏明	はやし皮膚科クリニック	医師	皮膚科往診	11:30~11:45
	7 徐 昌教	はなクリニック	医師	1998年英国ウェイクフィールド医師の冤罪事件—MMRワクチンと自閉症—	11:45~12:00

※906会議室にて「ウィズコロナの時代、癒しを求めて」①夏休みの工作、孫たちと作った花籠 ②夏の鳴く虫たちの声を収録(西宮市・法西医院 法西 浩)を展示

充実した保障と丁寧な対応

協会の共済制度

このような方にオススメです!

資産運用は
利率と安定性と
使い勝手のよさだな

保険医年金
+
積立年金 DefL
(デフエル)

死亡保障は
安いほどいい

協会グループ保険
+
新グループ保険

病気やケガで
休んだ時の
備えがない

休業保障制度
+
所得補償保険

医事紛争の
備えは必須

医師賠償責任保険

損害保険も
安くしたい

団体割引の
自動車保険、
火災保険
+
休業損害補償

あっちこっちで
保険に入ったから
整理がつかない

協会の共済は
ご加入内容をまとめて管理。
ワンストップサービスを
提供します。



秋の共済制度募集 好評受付中!

お問い合わせは共済部まで

☎ 078-393-1805